



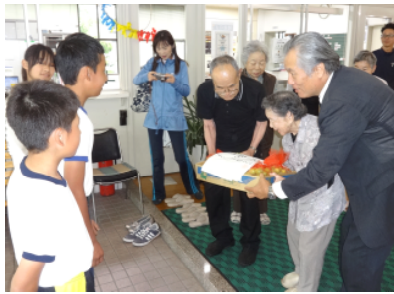
沢山の梅の実を抱え来苑

**初夏の収穫
梅の実届く**

6月6日(火)、椿市小学校児童が来苑し梅の寄贈がありました。梅は小学校裏の梅林で収穫したもので、毎年利用



者に届けてくれています。
ピンポン球ほどに育った梅の実に「青々して大きいですね。梅は大好きです」と話していました。



利用者代表と施設長が受け取る様子



境内の花ショウブを背に記念撮影

**グループ
ホームだより**

6月5日(土) 正八幡神社に花ショウブを見に行きました。神社の境内には、ショウブの花がたくさん咲き乱れていました。紫や白、黄色と色鮮やかなショウブに「ショウブが、咲く季節になったね。今年もきれいに咲いているね」と利用者、笑顔で話していました。神社に参拝し、木陰で休憩しました。天気が良く、暑いくらいの日差しに、おやつジュースでのどを



満面の笑みでおやつタイム

を潤すと、「ああ、おいしい。今日は、良き日やね」と楽しそうに話をする様子も見られました。最後に、ショウブと並んで、「ハイ、パチリ!」と笑顔で記念撮影をしました。

HAPPY Day's ゆにっと

初夏風物 花菖蒲見学



花ショウブを背に記念撮影

6月14日、梅雨の晴れ間の午後、正八幡宮で開催されている花菖蒲祭りに出かけました。境内には約500株もの花ショウブが展示され、ショウブを眺めながら本殿に進んでいきます。紫色、白色、黄色の菖蒲が真っ直ぐと伸び、利用者は「これは見事やね。こんな間近で花びらをじっくり見れるとは思ってなかったよ」と話していました。本殿に参拝する鈴の音も心地よい風につけて聞こえます。

「今日は、神社参拝も出来て、きれいなショウブも見れて本当にありがとうね」と手を合わせる利用者。笑顔も見られ、素敵な初夏の思い出となりました。

元気に育て 枝豆栽培

4月の終わり、ベランダのプランターに枝豆の種を蒔きました。

利用者が水やりを欠かさず愛情を注ぐと、小さな芽が顔を出し、苗はみるみるうちに大きく育ちました。

よく見ると小さな実が沢山ついており大喜び。「早く大きくならんかな」と、今から夏の収穫を楽しみにしています。



水やりに精を出し利用者